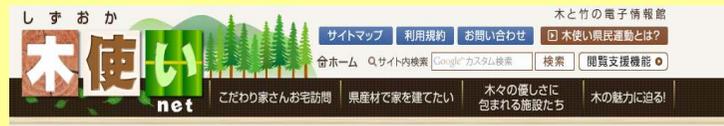


【しずおか木使いnet】にて藤枝市 K様邸 掲載中です！

インターネットのサイト

<http://kizukai.pref.shizuoka.jp/>

にて「こだわり家さんお宅訪問」のコーナーで、昨年11月に完成した藤枝市 K様邸を紹介させて頂いております。このコーナーは県産材にこだわったお宅、店舗、施設を紹介しています。HP や木くばりよりも丁寧に紹介しておりますので、是非ご覧になってくださいね！



先日、完成お引き渡しをしました藤枝市 F邸に…

薪ストーブを設置しました！

この季節に薪ストーブの話はピンとこないと思いますが…

今年の秋～冬には、大活躍すること間違いなしです！

究極の節電ですね。



ひき続き募集しています！ 夏休み親子木工教室

8月18日(土) AM9:00~12:00

参加ご希望の方、下記よりお申込みお待ちしております！

(株)ナガイ 島田市牛尾510-2 TEL (0547) 45-3501

木くばり

自然にかえる子育て
医者から学ぶ「医者いらず」

空気を加工する恐ろしさ

私たち日本人の住居は通気性が大事なので、空気が通らなければいけません。そのため、柱と屋根が基本になります。仕切るにしても、襖や障子のような空気の通るものです。寒帯のヨーロッパでそんなことをしたら、寒くてどうしようもありません。だから壁と屋根が基本になります。昭和20年代以前は日本のほとんどの家が木造でしたが、現在これだけ高層建築になってくれば欧米風が変わったことはある程度やむを得ません。しかしその中で最低限の工夫をしなければなりません。サルに近くなるように、屋外と屋内の温度差を極力少なくするのです。今、屋外と屋内の温度差がどんどん大きくなっています。壁と屋根に変えたのに飽き足らず、冷暖房によってさらに空気を加工してしまっていないでしょうか。

藤井平司さんは『甦れ！天然農法』という本に「今は暖身と言わないで、暖房という。だから風邪ひくんです。暖房するから風邪ひくんです。暖身というのは人間の体の先っちょ、突端部、手や足の先を暖める。火鉢に手をかざす、暖炉に向かい、コタツへ足を突っ込む。これでいいんです。この程度で冬を越していると風邪ひかないんです。」と書いています。

5・5・25という数字をしっかりと頭の中に入れておいてください。25日間以上食べ物を食べないでいると命を落しますが、全く食べ物を食べなくても、水さえ飲んでいれば25日間は生きられます。水も飲まないでいたら5日間で死んでしまいます。空気は5分間吸わなければ死んでしまいます。

食べ物を加工することの危険性については皆さんかなりわかってきています。瓶詰、缶詰、袋詰めなどをできるだけ子どもには与えないようにしています。しかし、食べ物の加工と空気の加工と、どちらが子どもたちに大きな影響を及ぼすかという事に関しては、ほとんどの人が考えもしていません。



芽ばえ社 「自然にかえる子育て」より

No. 109	発行
	'12-8月号
株式会社 ナガイ内	
住まい教室 金谷教室	